

第7回 大分県 IoT 推進ラボ認定プロジェクト公募要領

事業の目的

大分県では、先端技術への挑戦～大分県版第4次産業革命「OITA4.0」～を進めるにあたり、農林水産業、製造業、サービス業など様々な分野で、幅広く IoT や AI、ロボット、センサーなどを活用した**地域課題を解決するためのプロジェクトを創出**することを通して、産業の新たな活力を創造することを目指している。

大分県 IoT 推進ラボにおいて、県内企業が参画する IoT 等を活用したプロジェクトを認定することにより、先端技術に積極的に挑戦する元気な県内企業を後押しするとともに、IoT 等の活用事例を県内に広げていく。

I 申込みの方法

1 受付期間

令和3年3月8日（月）～4月16日（金）

2 提出書類

大分県 IoT 推進ラボプロジェクト認定申請書（別紙1及び別紙2） 1部
事業概要図（事業の概要について、1枚にまとめたもの、参考様式有） 1部

3 応募の方法

(1) E-mail で提出してください。

メールの標題を「第7回 IoT 推進ラボプロジェクト認定申請書」としてください

(2) 申請書様式等は、大分県ホームページからダウンロードが可能です。

(<https://www.pref.oita.jp/site/oita-iot-lab/20210308.html>)

4 提出・問い合わせ先

〒870-8501 大分市大手町3丁目1番1号

大分県商工観光労働部先端技術挑戦室 先端技術挑戦班

TEL 097-506-2077

FAX 097-506-1728

E-mail a14270@pref.oita.lg.jp

(令和3年4月1日以降の問い合わせ先については、別途県 HP にてお知らせします。)

5 注意事項

(1) 申請書作成に係る費用は応募者の負担となります。

(2) 応募いただいた書類は返却しません。

(3) 審査前に事務局からヒアリングを行うことがあります。

(4) 認定されたプロジェクトについては、概要を県のホームページ等で公表するほか、大分県 IoT 推進ラボ認定事例として、様々な場で紹介させていただきます。

II 事業の概要

プロジェクトにおいて後述の要件を満たすものに対し、大分県 IoT 推進ラボが認定を行います。

認定したプロジェクトは、大分県 IoT 推進ラボのロゴ使用を許可するとともに、大分県 IoT 推進ラボ認定事例として、様々な場で紹介させていただきます。

プロジェクト認定

1 対象プロジェクト

- (1) 地域課題解決型のプロジェクトであること
- (2) 企業、高等教育機関、研究機関、団体等を構成員とするコンソーシアム（以下、「コンソーシアム」という。）を原則とし、その中に県内に事業所を置く中小企業者等を含んでいること
- (3) IoT、AI、ビッグデータ、ロボット等、先端技術を活用するプロジェクトであること

2 認定の考え方

以下の考え方に基づき、大分県 IoT 推進ラボ運営委員会が認定を行います。

- ・事業の目的を踏まえ、活力ある元気な県内企業が参画する IoT や AI、ロボット、センサーなどを活用したプロジェクトを幅広く認定することとする。
- ・類似のプロジェクトが他にある場合は、事業の共同化やデータの活用の共有化などの連携を促していく。
- ・プロジェクトのフィールドが 1 企業の範囲内に止まる取組であっても、それが地域に共通する課題の解決につながることを期待できるものであれば認定していく。

III 認定のメリット

- ・IoT 推進ラボロゴマークの使用可
- ・IoT 推進ラボ事業における PR
- ・IoT 推進ラボによる資金獲得支援、規制緩和と要望検討等のサポート
- ・先端技術挑戦プロジェクト推進事業費補助金への申請が可能（本認定がなければ同補助金への申請はできません）

※上記先端技術挑戦プロジェクト推進事業の実施は、大分県議会令和 3 年第 1 回定例会における令和 3 年度一般会計当初予算の成立を条件としています。

IV 審査方法

事務局による事前調査の後、大分県 IoT 推進ラボ運営委員会において、プロジェクトを認定します。

V 認定された場合の留意点

- 1 認定された場合は、認定証及び大分県 IoT 推進ラボのロゴ電子データを申請者に交付します。
- 2 大分県 IoT 推進ラボのロゴデータについては認定されたプロジェクトについてのみ使用が可能です。
- 3 認定されたプロジェクトについては大分県 IoT 推進ラボ認定事例として、様々な場で紹介させていただきます。

VI 事務手続の流れ

